

拠出金名:世界保健機関拠出金

国際機関等名	世界保健機関 (英文名称・略称) World Health Organization (WHO)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	厚生労働省大臣官房国際課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2	レ ー ト		
平成17年度	1,140,620	10,660		1\$ = 107円	(2005年) 1.6%	63.9
平成16年度	1,170,400	10,640		1\$ = 110円	(2004年) 2.0%	63.9
平成15年度	1,298,080	10,640		1\$ = 122円	(2003年) 2.5%	63.9
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2004~2005年度決算)		
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	当該年度の収入	35億2400万ドル	
1位	イギリス	153,858	23.2	当該年度の支出	33億5700万ドル	
2位	アメリカ	127,146	19.1	次年度への繰越	1億6700万ドル	
3位	カナダ	86,457	13.0	会計検査機関名		
4位	ノルウェー	60,504	9.1	外部監査官(External Auditors)		
5位	スウェーデン	40,066	6.0	Comptroller and Auditor General of India		
上記の率及び順位は2005年のもの				(現在の構成員の出身国:インド)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
WHOは「全ての人々が可能な改装の健康水準に到達すること」を憲章上の目標として掲げる国連専門機関として、ポリオや結核対策等の感染症対策、必須医薬品や食品保健などの基準づくり等、途上国への技術支援を含む保健衛生分野の様々な事業を展開している。我が国はWHOを主要な専門機関の一つと位置づけ、主要加盟国としてWHOの活動を支持している。特に、我が国が所属するWHO西太平洋地域については、日本人の尾身地域事務局長率いる西太平洋地域事務局の活動を高く評価し、重点的な支援を行っているところであり、WHOとしても我が国を任意拠出金を含む財政支援の主要パートナーとして重視している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
2003年7月に就任した前リー事務局長(2006年5月急逝)はWHOの組織強化のため各国事務所への分権化を行う一方、ITの効果的な利用により業務の優先順位付けと経費削減を徹底させ、効率化を図ることとしている。 事業予算については、1996年以来連続8年間名目ゼロ成長を維持してきたが、その間任意拠出金は大幅に伸び、そのアンバランスを改善するため、2006-2007年度予算において4%の増額となった。我が国としては、今後も事業予算効率化の余地があり、名目ゼロ成長の維持を主張していく。						
	41人 うち 3人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		1,704人 2.4%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
西太平洋地域事務局長		尾身 茂				
本部たばこ部長		望月 友美子				
本部事務局長補補佐		古知 新				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
未定						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年~2005年)。